

第6学年児童の中1ギャップへの対応について（厚岸小・中学校連携事業）

令和2年12月1日 厚岸小学校長
厚岸中学校長

【社会的な背景】

- 小・中学校における学習指導や生活指導の円滑な接続を図るなど、小・中学校の緊密な連携体制を一層整備する必要がある。（義務教育9年間を見通した教育活動の推進）
- 中学校1年生において、小学校6年生に比べて不登校やいじめが大きく増えるいわゆる「中1ギャップ」の問題が指摘されている。
- 不登校児童生徒数（小学校6年生から中学校1年生で約3.1倍）やいじめの認知件数（小学校6年生から中学校1年生で約1.9倍）



【取組のねらい】

- 定期的な中学校への登校の機会を通して、中学校の生活に触れるとともに、中学校生活への展望をもつ。
- 9年間を通じて子どもを育てる視点から、小・中学校における引継ぎや情報交換等の工夫につなげる。
- 小・中学校間における学習規律や生活規律、指導方法・指導体制、学習の内容や方法についての連携を図り、学校間における一貫した取組につなげる。

【取組のイメージ図】



小・中学校の円滑な接続

「中1ギャップ」の未然防止

体験授業の実施

中学生・中学校教員との触れ合い

継続的な意見交換・引継ぎ



【想定する活動】

- 中学校に直接登校し、中学校から下校（スクールバスは中学校で乗車及び下車）
- 以下の取組を実施する予定
 - ・ 通常の授業（小学校担任が指導）
 - ・ 中学校教員による体験授業（外国語や社会などを想定）
 - ・ 給食（配膳などの体験）
 - ・ 中学生との交流 など

【今後の取組スケジュール】

- ◆ 12月1日（火） 保護者への周知
- ◆ 12月14日（月） 5時間目～帰りの会（バス乗車含む）
- ◆ 1月28日（木） 給食～帰りの会（バス乗車含む）
- ◆ 2月4日（木） 1日登校（保護者説明会含む）
- ◆ 3月 小・中間の引継ぎ